

ダウン症のある赤ちゃんと育てる家族の支援にかかわる方々へ

「たいせつな赤ちゃんを 産み・育てる人に 寄り添うときに必要なこと

—地域保健医療に携わる皆様へ— を発行しました

JDSでは、医師・助産師・看護師・保健師・栄養士・保育士など、ダウン症のある赤ちゃんを産み育てる家族をケアする専門家に向けて、妊娠中から生後2才までのダウン症についてより知ってもらうための冊子を刊行しました。今後は、各種学術集会への出展・参加時やイベントなどで配布していく予定です。また、「子育て手帳 + Happy しあわせのたね」とともに、医療機関や地域保健の拠点などに配布できるように働きかけていきます。



この冊子は、「公益財団法人 木口福祉財団」からの助成金により作成しました。



- 冊子は無料です。配送料も一定数ですが無料で行っています。
※詳しくはお申し込み方法のインフォメーションをご覧ください
- 発送まで2週間程度のお時間をいただく場合があります。

企画・制作・発行・著作：JDS
編集協力：日本遺伝看護学会
A5版 カラー 28ページ

お申し込み方法

印刷版

お申し込みは
こちらからお願いします。



ダウンロード版



ホームページより
ダウンロードして
いただけます。

ダウン症のある方の暮らしの動画が
ごらんになれます

妊娠中の検査に関するサイト

こども家庭庁 出生前検査認証制度等啓発事業

「多様な子どもの成長と暮らし」には
ダウン症のある人の他、18トリソミー、13トリソミーのある方の暮らしのご紹介動画があります。



内容(目次より)

妊娠中にしてほしいこと

- ① 出生前検査に対する親の思いをありのまま受け止めてください
- ② 出生前検査後の情報提供について配慮してください

お父さんへのかかわり

出産間近・出産時にしてほしいこと

赤ちゃんとの出会いの瞬間を大切にしてください

出産直後にしてほしいこと

心身ともにゆっくり丁寧なケアをしてください

生後にしてほしいこと

生き抜く赤ちゃんのための優しいケアをしてください

保健師さんへ ずっとそばで支えてください

産後にしてほしいこと

母乳の大切さを伝えてください

離乳食を始めるとき

ダウン症の特徴を理解して子育て指導をお願いします
ダウン症の健康と発達について知っておいてほしいこと

お問い合わせ



公益財団法人
日本ダウン症協会 事務局

電話 03-6907-1824

info@jdss.or.jp

https://www.jdss.or.jp/index.htm